- ●コース距離:12.5km
- ●歩行時間: 4.5時間

❶調布駅

↓ 0.8km

- ❷常性寺
- ↓ 0.4km
- ❸國領神社
- ↓3.0km
- ❹滝坂
- ↓1.5km
- 6武者小路実篤記念館
 - ↓ 1.8km
- 6神明神社
- ↓ 0.3km 7祖師谷公園
- ↓ 2.0 km
- 8蘆花恒春園(芦花公園)
 - ↓ 0.2km
- ❷粕谷八幡神社
 - ↓1.3km
- ⊕世田谷文学館
 - ↓ 1.2km
- ❶八幡山駅



₩世田谷文学館

世田谷区にゆかりのある文学者や芸術家を中心に、 文学・文化を広く発信する拠点としてつくられた東京23区初の地域総合文学館。純文学ばかりではなく、漫画やイラストなど、広い意味での文学にまつわる展示を行なっている。漫画家の特設展では漫画の原画も展示されている。幼児が遊べるスペースや食事のできる喫茶コーナーもある。



●八幡山駅

國領神社

常性寺

杉並区上高井戸にある京王線の駅で杉並区最南端の駅。八幡山駅は杉並区と世田谷区の区境付近にあり、構内の一部は世田谷区に跨がっている。西隣の芦花公園駅とは700メートル、東隣の上北沢駅とは600メートルしか離れておらず、ホームの東端からは上北沢駅のホームが見える。

Walking Course

4

武者小路実篤



う か こうしゅんえん ③蘆花恒春園 (芦花公園)

②粕谷八幡神社

となった。

蘆花恒春園の北側に隣接して鎮座する 八幡神社。創建年代は不詳だが、粕谷

村が開村してよりの鎮守社であるとい

われており、明治6年(1873年)に村社

世田谷区粕谷にある都立公園。一般的には、周りにある広場なども含めて「芦花公園」とも呼ばれている。明治期から大正にかけて活躍し、「不如帰(ほととぎす)」などの作品で知られる作家、徳冨蘆花の旧宅が、没後、東京市(当時)に寄贈され、武蔵野の面影を多分に残した公園として一般公開された。公園内には広場の他、徳冨蘆花の旧宅、遺品が展示された蘆花記念館などがあり、晴耕雨読を楽しんだ晩年の生活ぶりを垣間見ることができる。



6神明神社

世田谷区上祖師谷にある神社。祭神は天照皇大神(あまてらすおおみかみ)で相殿として倉稲魂命(うかのみたまのみこと)を祀つる。元禄年間(1688年-1704年)に造られたもので、上祖師ケ谷村の氏神として村人に崇拝され信仰を集めてきた神社である。境内には享和元年(1801年)9月建立の石燈籠と文久元年(1861年)建立の手洗石がある。境内には厳島神社・三峯神社・諏訪神社・秋葉神社・稲荷神社が合祀されている。以前は雨乞いの神として弁天様を祀り、土地の人々によって雨乞いの行事も行われていた。



調布駅から八幡山駅まで 甲州街道周辺の見どころを 巡りながら歩く半日コース

常性寺の布袋尊

2常件寺

調布市国領町にある真言宗豊山派の寺院。鎌倉時代に創建されたと伝えられている。千葉の成田山新勝寺から勧請した不動明王を安置しており、調布不動尊と呼ばれている。本尊の薬師如来と不動明王の他に、調布市の文化財に指定されている石仏馬頭観音や調布七福神のひとつである布袋尊も祀られている。



調布市布田にある、京王電鉄の駅。京王

電鉄の前身である京王電気軌道の開業時

より存在する駅のひとつである。京王線

の主要駅であり、京王線と相模原線の分

旧甲州街道 芦花公園駅

粕谷八幡神社.

世田谷文学館

蘆花恒春園 (芦花公園)

千歳烏山駅

7 祖師谷公園

神明神社(6)

11調布駅

岐駅となっている。

⑥國領神社

調布市国領町にある神社で旧国 領宿の鎮守社である。「第六天社」 を起源として、明治になり「國領 神社」へ改称した。戦後になって から現在の社地に鎮座していた 「八雲神明社」を合祀し遷座した。 境内には御神木の「千年乃藤」が あり「千年乃藤のお宮」とも呼ば れている。「調布八景」の1つにも なっている。



6武者小路実篤記念館

白樺派の作家である武者小路実篤が70歳になった昭和30年(1955年)から昭和51年(1976年)まで、晩年を過ごした邸宅(現:実篤公園)の隣接地に昭和60年(1985年)10月に開館した記念館。実篤の本、絵や書、原稿や手紙、実篤が集めていた美術品などが所蔵されており、文学や美術などいろいろなテーマに沿って展示されている。閲覧室では、実篤の本を読んだり、実篤が好きだった画家の画集を見たりすることができる。友人であった志賀直哉や洋画家の岸田劉生らの本や雑誌『白樺』、日本近代文学の本や資料も閲覧できる。



❹滝坂

調布市仙川町にある甲州街道の旧道を通る坂で、八王子以東の甲州街道で往時の面影をとどめている唯一の貴重な場所といわれている。この坂の名は大雨のときに雨水が路上を滝のように流れ下ったことに由来するといわれる。旧滝坂道の崖上の東南側に文政13年(1830年)に建立された薬師如来坐像が立っている。





7祖師谷公園

上祖師谷にある都立公園。公園の中を仙川が流れており、川によって東西に分かれている。昭和50年(1975年)開園の公園で、近隣住民からはワシントンから里帰りしたサクラの名所として愛されている。また、子ども用の遊び場やゲートボール場などのスポーツ施設が整備されており、自然の中で思い切り身体を動かすことができる。

